

第30回JOCジュニアオリンピックカップエントリー方法 手順指示書（登録団体用）

【変更点一覧】

1. すべての監督・コーチは、別紙申請用紙に記載し、写真を添付の上、IDカード発行申請を行ってください。尚、参加選手5名に対し、1名は無料、それ以上の発行希望の場合は、1枚1,000円の手数料が掛かります。
2. 撮影許可証は、事前申請となりましたので、発行手数料200円は各クラブで該当者より徴収し、一括で申し込んでください。尚、当日の発行は、すべて各所属監督・コーチが申請（500円）して頂きますのでご了承ください。
3. 事前に郵送されます受付ハガキを必ずご持参ください。

今大会のエントリーは、従来通り日本水泳連盟競技者登録管理システム<SWMSYS>によるエントリーを行います。以下、Windows版SWMSYSによる、手順指示書です。よく御覧の上、ミスのないように申し込んで下さい。

（尚、申込は、MS-DOS版で行っても問題ございません。）

【確認】登録団体が用意しなければならないフロッピーディスクの枚数は下記の通りです。

- ・ 年齢区分別（10才以下、11～12才、13～14才）に出場する登録団体
エンタリーフロッピーディスク1枚
- ・ チャンピオンシップに出場する登録団体
エンタリーフロッピーディスク1枚
- ・ 上記双方に出場する登録団体
各1枚ずつ計2枚のエンタリーフロッピーディスク

～事前準備～

1. 登録団体情報の確認

大会実行委員会及び関連団体より発送される郵便物は、登録団体情報内【代表住所】宛に郵送されます。郵便番号も含めて、必ず担当者が確認できる住所の登録をお願い致します。

【追加要項は発送されませんが、受付票兼抽選券がハガキで送付されます】

2. 表彰で授与される賞状及び記録証は手書きではなく、プリンターによる、リザルトシステムからの直接印刷になっております。その為、所属名がSWMSYS内で登録されている略称名で印字されます。

必要のあるクラブは以下の手順で変更登録して下さい。

尚、販売された当時のWindows版SWMSYSでは、全角6文字しか入力を受け付けません。日本水泳連盟公式ホームページ（www.swim.or.jp）より、最新版のSWMSYSをダウンロードして操作して下さい。

- 3. まずは、現状のS W M S Y Sの内容を必ずバックアップしておいて下さい。
『総合初画面』 『基本機能』 『システム処理』を選択し、『データ保存』を選択。FDを挿入し、ドライブを選択します。右下の『実行』ボタンをクリックします。
- 4. 『総合初画面』 『基本機能』ボタンをクリックします。“略称”項目に、今回の大会に限り、半角12文字まで受け付けます。(メニュー画面上に(全角6文字)とありますが、無視して下さい。)尚、英数字も使用可能です。また、濁点も1文字として数えます。必要のないクラブはそのままにしておいて下さい。
- 5. “電光用略称”項目ですが、従来通り、半角8文字以内としますので、オーバーしているクラブは訂正をしておいて下さい。**辰巳国際水泳場の電光掲示板には所属名が半角8文字までしか表示されません**ので、表示された際に所属名が半角8文字で理解できるよう、工夫して下さい。尚、英数字も使用可能です。また、濁点も1文字として数えます。**実行委員会では、提出されたS W M S Y Sの情報を原則として修正しませんので、ご了承下さい。**
- 6. 通常は“略称”項目は全角6文字ですので、エントリー作業がすべて終了しましたら、行程2でとったバックアップファイルで、元の状態へ戻しておいて下さい。
『総合初画面』 『基本機能』 『システム処理』 『保存データ復元』を選択し、保存されているバックアップFDを挿入。ドライブを選択します。右下の『実行』ボタンをクリックすると、データが復元されます。

A 10才以下、11~12才、13~14才年齢区分のエントリーフロッピーディスクを作成します。

- 1. エントリーフロッピーディスクを作成します。
- 2. 『総合初画面』 『登録費・設定』を選択し、必要事項を入力します。
 - 『大会コード』...7007602
 - 『プール種別』...短水路
 - 『エントリー制限』...3
 - 『エントリー金額』...【団体参加費】0円
 【個人参加費】1000円
 【リレー参加費】2000円
 - 『使用エントリー-TIME選択』...**必ず、標準突破記録を入力して下さい。**

短・長水路問わず突破した記録を入力してください。

標準記録を突破していない記録のエントリーは不受理となる可能性があります。
入力が終わったら、右下の『登録設定』ボタンをクリックします。「正常に登録されました」と出るので、『OK』をクリックします。

3. 個人種目のエントリー作業を行います。『総合初画面』『基本機能』『競技会エントリー』を選択します。
4. 『全エントリー一括削除』ボタンをクリックします。「全エントリーデータのクリアー処理ボタンが押されました。処理を実行しますか?」と出るので、『はい』をクリックします。
5. 次に、エントリーを行います。左にある選手ボックスから選手を選択し、出場する種目を選択し、出場する距離にチェックを入れ、**標準突破記録**を入力します。終了したら『実行』をクリックします。「競技会(大会)エントリーは正常に処理されました。」と出るので、『OK』をクリックします。
6. 以上の操作を1選手ごとに行います。
7. **リレーにのみ参加する選手は、『リレーにエントリー』ボックスにチェックを必ず入れて下さい。**
7. 左にある選手ボックスから選手を選択し、『エントリー内容確認』ボタンをクリックし、エントリー内容を確認して下さい。
8. 提出FDを作成します。提出用のFDをドライブに挿入して下さい。
9. 『大会参加データ(FD)作成』をクリックし、右下の『実行』ボタンをクリックします。「競技会(大会)参加個人データのFDへの書き出しを行いますか?」と出るので、『はい』をクリックします。「競技会(大会)参加個人データのFDへの書き出しを終了しました。」と出るので、『OK』をクリックします。
10. 次に、リレーのエントリーを行います。『総合初画面』『基本機能』『競技会エントリー』を選択します。
11. 『リレーエントリー』ボタンをクリックします。
12. 種目・性別・クラスコード・距離・**標準突破記録**を入力します。クラスコードは、下記の通りです。**クラスコードを間違えますと、こちらでは判別ができませんので、十分注意して下さい。**
10才以下...01、11~12才...02、13~14才...03
13. 右下の『実行』ボタンをクリックします。「リレーを登録しました。有効なリレーエントリーデータ: 件」と出るので、『OK』をクリックします。
14. 次に提出FDを作成します。上記工程8以降で作成したFDをドライブへ挿入します。リレー用に新たに用意する必要はありません。
15. 『総合初画面』『基本機能』『システム処理』『システム連携:提出』『リレーデータ作成』を選択します。FDのドライブを選択し、右下の『実行』ボタンをクリックします。「競技会(大会)参加リレーデータを作成しますか?」と出るので、『はい』をクリックします。「競技会(大会)参加リレーデータ作成を終了しました。」と出るので、『OK』をクリックします。
16. 次に、作成したFDの確認をします。
17. 『総合初画面』『基本機能』『システム処理』を選択し、『FD内容確認』『申込みTIME一覧』を選択します。

18. 作成した提出用FDをセットドライブを選択。右下の『実行』ボタンをクリックします。「競技者の表示が終了しました。」と出るので、『OK』をクリックします。
19. 左にある選手ボックスから選手を選択すると、右側に種目・タイムが表示されます。
20. 次に上方『リレーエントリー』タブをクリックします。
21. 右下の『実行』ボタンをクリックすると、FDの内容が表示されます。
22. 次に、【競技会申込み（エントリーTIME）一覧表】の印刷を行います。
23. 『総合初画面』『印刷機能』を選択します。
24. 『競技会申込み（エントリーTIME）一覧表』をクリックし、個人種目を印字します。
25. 『競技会申込み（リレー）データ一覧表』をクリックし、リレー種目を印字します。
26. **上記工程25・26で印字された一覧表は、必ず提出して下さい。**
28. SWMSYSを終了し、『マイコンピュータ』『3.5インチFD』を開きます。
29. 「Teamdt.csv」「RIZARUTO.csv」「RELAYENT.csv(リレーに参加する場合のみ)」の2つないし3つのファイルがFD内にあることを確認して下さい。
30. 最後にフロッピーディスクにラベルを貼ります。ラベルには、下記を参考に情報を記入して下さい。**必ず、ラベルは貼って下さい。チャンピオンシップとの区別がこちらでは判別できません。**

都道府県名
登録団体名
登録団体番号
大会名
年齢区分別エントリー用FD
(重要:必ず記入して下さい)

例

東京都
日本スイミングスクール
13-000
第30回JOC春季
年齢区分別エントリー用FD

B チャンピオンシップ区分のエントリーフロッピーディスクを作成します。

1. 年齢区分別エントリー方法を参考に、エントリーフロッピーディスクを作成します。
2. **リレー要員は、必ず個人種目のエントリー作業中に、『リレーにエントリー』ボックスにチェックを入れて下さい。**
3. **リレーにのみ参加する選手のエントリーの確認を必ずして下さい。**
4. **リレーのクラスコードは、05です。**
5. 最後にフロッピーディスクにラベルを貼ります。ラベルには、下記を参考に情報

を記入して下さい。

都道府県名
登録団体名
登録団体番号
大会名
チャピオシップ エントリー用FD
(<u>重要:必ず記入して下さい</u>)

例

東京都
日本スイミングスクール
13 - 000
第30回JOC春季
チャピオシップ エントリー用FD

【重要事項】

大会実行委員会より発行される受付票等の文書は、

SWIMS Y S内、登録団体情報内【代表住所】宛に郵送

されます。郵便番号も含めて、必ず担当者が確認できる住所の登録をお願い致します。

該当項目の未入力、誤入力によって重要文書が届かなかった場合でも、当実行委員会は一切の責任を負いかねますのでご注意ください。

競技会エントリーには、必ず

公式・公認記録会において該当期間中に突破した、正式な突破記録を入力

してください。

記録の未入力や、正式突破記録を入力していなかった場合、システム上、受付出来ず、プログラムに反映されない場合がございますのでご注意ください。

本大会のリレークラスコードは、

10才以下...01、11~12才...02、13~14才...03、CS...05

となります。

年齢区分別エントリーと、チャンピオンシップエントリーは

必ず別フロッピーディスクにて申し込む

ようにお願いします。

同一フロッピーディスクに、両エントリーが混在しておりますと、システムが正常に受付出来ず、プログラムに反映されない場合がございますのでご注意ください。

【提出資料の確認】

- | | |
|---|-------------|
| 1. 提出用エントリーフロッピーディスク | 必要枚数...最高2枚 |
| 2. 登録団体大会申込書 | 4枚 |
| 3. 付添票申し込み申請書 | 必要枚 |
| 4. SWMSYS から印刷された競技会申込(エントリーTIME)一覧表に、
年齢・学年・責任者名記載、押印の上 | フロッピーディスク毎 |
| 5. 保護者の同意書(中学生以下) | |
| 6. 申込金 | |

医師の診断書は必要がなくなりました。

尚、エントリーフロッピーディスクは加盟団体より返却してもらってください。

【エントリーの事前確認について】

各登録団体（チーム）で申し込んだエントリー情報を日水連のホームページ上で確認してください。

尚、エントリー情報は、エントリータイムによるランキング形式で表示されます。

（財）日本水泳連盟公式ホームページ <http://www.swim.or.jp>

ホームページでの確認期間 3月7日（金）・8日（土）・9日（日）

もしも、申し込みしたエントリーと違いがあった場合は、エントリー申込時にSWMSSYSより印刷し実行委員会へ提出した『競技会申込一覧表』を用いて、用紙余白に訂正箇所を明記の上、日本水泳連盟大会JO実行委員会宛にFAXしてください。

（財）日本水泳連盟 FAX 03-3481-0942

FAXに印字された受信時間記録が、3月9日（日）分までを有効とし、以降に到着した訂正申込は、大会プログラムに反映されませんのでご了承ください。